



平成 25 年 9 月 12 日

各位

上場会社名	サノヤスホールディングス株式会社
代表者	代表取締役社長 上田孝
(コード番号	7022 東証一部)
問合せ先責任者	代表取締役副社長執行役員 森本武彦
(TEL	06-4803-6171)

### オーストラリアでの大観覧車施設および事業の取得・運営のお知らせ

当社は平成 25 年 9 月 12 日開催の取締役会において、当社全額出資子会社のサノヤス・ライド株式会社（以下 SRC 社といいます。）と協働して、オーストラリアのメルボルン市において大観覧車の運営事業を始めるべく当該施設の取得を決議し、本日、現地の同事業保有・運営会社（ING グループ（蘭））との間で、現地当局の認可を前提に、施設および事業の譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 資産取得の理由

サノヤス・グループでは、従来、SRC 社を通じて、国内において大型観覧車を含む遊戯機器の販売・施工・メンテナンスに加え遊戯施設の運営も手掛けており、主力の造船事業に次ぐ柱としてのレジャー事業部門の強化・発展に資するため、同事業の基盤としてきた国内市場から、新たに海外での事業展開を図るべく種々検討を進めて参りました。本件大観覧車については、デベロッパーであり所有者である ING グループ（オランダの総合的な金融機関グループ）から売却の打診を受け、①SRC 社が建設を請け負い現在保証工事を行っているものであり施設の内容をよく把握できていること、②オーストラリア第二の都市であるメルボルン市という商圏面での好立地にあり運営面でも十分なパフォーマンスが期待できることから、この度、海外展開の第一歩として本件施設を取得し運営事業を取得するに至ったものです。なお、本件事業の運営は弊社豪州子会社の Sanoyas Rides Australia Pty Ltd が担当いたします。

#### 2. 取得資産の内容

所在地 : 101 Waterfront Way, Docklands VIC 3008

(オーストラリア、ビクトリア州メルボルン市ドックランド地区)

資産の概要 : 土地、構造物（大観覧車およびその付随施設）

大観覧車名称 “Melbourne Star Observation Wheel”

取得価格 : 45 百万豪州ドル

### 3. 相手先の概要

(1) 名 称	ING Real Estate MSOW Pty Limited (*)	Waterfront City 1B Retail Pty Ltd	Waterfront City 1B Residential Pty Ltd
(2) 所 在 地	Level 5, 151 Castlereagh Street, Sydney, New South Wales	Level 5, 151 Castlereagh Street, Sydney, New South Wales	Level 5, 151 Castlereagh Street, Sydney, New South Wales
(3) 代表者の役職・氏名	Director Kenneth Butterfield	Director Kenneth Butterfield	Director Kenneth Butterfield
(4) 事 業 内 容	観覧車施設の所有者	観覧車所在地の一部の 所有者	観覧車所在地の一部の 所有者
(5) 資 本 金	2 豪州ドル	2 豪州ドル	2 豪州ドル
(6) 設 立 年 月 日	2006 年 9 月 11 日	2004 年 3 月 5 日	2004 年 3 月 5 日
(7) 大株主及び持株比率	ING RED Docklands Investor Pty Ltd (100%)	ING RED Docklands Investor Pty Ltd (100%)	ING RED Docklands Investor Pty Ltd (100%)
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	なし	
	人 的 関 係	なし	
	取 引 関 係	(*) 本件観覧車の製作発注者	
	関連当事者への 該 当 状 況	なし	

### 4. 取得の日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	平成 25 年 9 月 12 日
(2) 契 約 締 結 日	平成 25 年 9 月 12 日
(3) 物 件 引 渡 期 日	平成 25 年 10 月 10 日 (予定)

### 5. 現地法人の概要

(1) 商 号	Sanoyas Rides Australia Pty Ltd
(2) 所 在 地	Level 4, 147 Collins Street, Melbourne
(3) 代表者の役職・氏名	Director Graeme Manie
(4) 事 業 内 容	Melbourne Star Observation Wheel および付随施設の所有・運営
(5) 資 本 金	20 百万豪州ドル (予定) 設立時：1 万豪州ドル
(6) 設 立 年 月 日	平成 25 年 7 月 31 日
(7) 出 資 比 率	サノヤス・ライド株式会社 80% サノヤスホールディングス株式会社 20%

#### 6. 今後の見通し

本件資産および事業の取得および子会社の設立による当期連結業績への影響につきましては軽微と考えられますが、必要となる場合には適切に開示いたします。

なお、当社提出の有価証券報告書の項目（第2【事業の状況】中の4.【事業等のリスク】、6）製品の保証について）において、同観覧車に対する保証工事について発注主からの損害賠償請求等発生可能性がある旨言及しておりましたが、本件資産および事業の取得と同時に発注主等との間で当該請求権の放棄を内容とする契約を締結したため、当該リスクは解消しております。

以 上

(ご参考資料)

“メルボルン・スター・オブザベーション・ホイール”（略称：MSOW）について

#### <大観覧車イメージ図>



#### <大観覧車の概要>

**構造部**：オーストラリアの国旗にある「七稜星」（6つの州と1つの準州を象徴）に因み、回転輪は放射状に伸びた7本のアームとリング状のリムで構成されており、デザイン的にもユニークな構造。また、回転輪部分に取り付けられたLEDは、放射状に伸びたアーム構造を活かし、多彩な演出ができるイルミネーションを備える。

**回転輪**：直径は、キャビンを含め約110m。最高部の高さは、地上117.55m。

**乗車環境**：乗物（キャビン）は21台。1台20人乗りで定員は420名。

**キャビン**：自動水平制御機能を備え、自動扉。車椅子利用客も搭乗可能に設定済。

ガラスに関しては、安全面から合せガラスを採用し且つ断熱性を高める為にLow-eガラスを採用し赤外線カットによる遮熱効果を高めている。

音楽放送の機能も備え、安全面の観点からは利用客の状況を把握する為全台にCCTVを備え、運転室で監理できるシステムを導入。加えて緊急時には利用客との双方向通話の機能も完備。

**環境面**：駆動部は環境に配慮し、電気や空圧による制御を採用。地上62.55mにある中心部や回転輪へアクセスする為にBMUエレベーターを設置。

#### <立地>

本件施設の立地するメルボルン市は、当社本社所在地でグループの起業の地である大阪市と姉妹都市提携を結んでいる親近感のある都市であるとともに、オーストラリア第二の都市として同都市圏で人口4百万人とも言われる規模を誇り、年間百万人を超える海外からの旅行者が訪れると言われています。この立地条件を背景に、“メルボルン・スター・オブザベーション・ホイール”（略称：MSOW）は、街の西部に位置するドックランド地区のウォーターフロントエリアの商業施設の中に、建設されています。

#### <アトラクションとしての特長>

上述の通り、地上からの最高到達点は117.55mにも達し、南半球では最大の観覧車として話題性は十分で、ヤラ川の畔からメルボルン市街を一望できるキャビンからの眺望は、搭乗されるゲストにとって価値ある体験になることと確信しており、近隣の商業施設の活性化とあいまって国内外の観光客・地元の買い物客・家族連れの訪れる新名所になるものと期待しております。

#### <開業予定日>

平成25年12月（予定）。